

アストロ・サイエンス・クラブ(A.S.C) 結成50周年 活動年表

年・月	活動内容	時代背景
1966.7	「天文ガイド」に天文同好会を作ろう、と呼びかけ、 全国から40～50名ほど集まる	1965.7 ハガキ代7円、手紙15円に
		1965.7 天文ガイド創刊
1966	会報を作成、個人ペースでの観測の意見交換など行う(文通で)	1965 池谷・関彗星接近
1967		1966 ビートルズ来日
1968.8	文通中心に連絡を取り合っていたが、初めて仲間と会って 夏休みに小学校を借りて天体観測合宿を行う 第9回「流星観測者会議」に出席	1969 五藤光学6.5cm屈赤46,000円
		1969.7 アポロ11号月面着陸
		1970 大阪万博
1969.8	第10回「流星観測者会議」に出席	1972 ハガキ代10円、手紙20円に
1969.11	関西の「星の広場」に便乗して、金屋で天体観測合宿	1976 ハガキ代20円、手紙50円に
1970.3	妙見山にて「ベネット彗星観測会」に参加	1981 スペースシャトルコロンビア打ち上げ
1971～	数年に一度集会は開いていたものの、観測会は開催せず (主要メンバーが20歳を超えたあたりから)	1983.7 ファミコン発売
1986		1985.2 ミルタα 7000発売 88,000円
1987.9		1986 ドラゴンクエスト発売
		1986 ハレー彗星接近
		1989 消費税導入(3%)
1995.10	タイにて皆既日食観測(立山)	1990.4 ハッブル宇宙望遠鏡打ち上げ
1997.11	京都にて総会開催	1995 windows95発売 約25万円
		1995 カシオからデジカム(QV-10)発売
2000.12	A.S.Cのホームページ開設(会員専用)	1996 百武彗星肉眼彗星に
2001.11	奈良の大塔村にて、しし座流星群観測	1997 消費税5%に
		1999.1 すばる望遠鏡観測開始
2003.8	和歌山のかわべ天文台にて大接近の火星観測	2000.11 ISS試験開始
2004.9	東京にて集会	2000.11 星ナビ創刊
2005.3	会員の立山彰氏、急逝	2003 地上デジタル放送開始
2005.6	愛知万博 総会	2003.5 はやぶさ打ち上げ
2006.6	立山氏の遺した写真を集め、写真集発行	2003.8 火星大接近(5776万km)
2006.10	霊峰立山にて、星空撮影会	2006.2 ひまわり7号(地球観測衛星)
2007.11	京都にて総会	
2008.8	旭高原にて、ペルセウス座流星群観測	
2009.7	上海にて皆既日食観測(秋山、奥村、阪本、松岡)	2009 実験棟きぼう 24年かけて完成
2010.4	東京にて「2010天文同好会サミット」出席	
2010.7	旭高原にて星空観望	2010.6 はやぶさ帰還
2011.2	「星なかまの集い」第1回開催に出席、 以降2015年を除いて出席している	2012.5 国内で金環日食観測
		2012.6 金星の太陽面通過
2012	愛知会員4名名古屋市科学館の天文クラブ入会(～現在に至る)	
2013	御嶽にて、ペルセウス座流星群観測	2013.3 アルマ望遠鏡11年かけて完成
2014	愛知の会員3名が名古屋市科学館の 天文指導員クラブ(ALC)に所属し、活動	2014 消費税8%に
		2014.12 はやぶさ2打ち上げ
2015	御嶽にて、ペルセウス座流星群観測(雨天で撮影できず)	2015.12 あかつき金星周回軌道投入
2016	ASC 結成50周年を迎える	